

カモの食事 Part 3

写真はオカヨシガモのカップルです。一昨年はこの一組だけの飛来でしたが、年々ふえて、今年は20羽ほどがウェットランドで冬を過ごしています。カモたちにも口コミ情報があるようです。



さて、このオカヨシガモ。他のカモたちと同様、もっぱら逆立ちスタイルで水底の藻類を食べていましたが、12月中旬からさかんに潜水するようになりました。逆立ちでとどくような浅いところの藻類を、ほとんど食べつくしたからです。その証拠に、初め全面緑色だった水底が、浅いところだけ土色に変わっています。

ウェットランドにやって来るカモたちは、ほとんどが淡水ガモと総称される、マガモに近縁なグループです。図鑑などによれば、淡水ガモはめったに潜水しないとされていますが、ウェットランドではオカヨシガモ以外にもヨシガモとヒドリガモがさかんに潜水します。昨冬いらした「日本野鳥の会」の世話役の方も、「潜水ヒドリ、始めてみました」とおっしゃったので、かなりめずらしい光景かもしれません。